

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	MTBプロジェクト in 南箕輪
事業主体 (連絡先)	南箕輪村観光協会 0265-72-2180
事業区分	ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,838,927 円 (うち支援金: 1,316,000 円)

事業内容

■仮設トレイルの設置

約8万㎡の村有林(大芝高原西側)に全長約3km(ロングコース3km、ショートコース1.5km)のコースを設置。

木の伐採や土の掘削等を行わず、藪刈、踏み固めによる整備を行った。

■イベントの開催

3回(7/27、8/11、9/7)のMTBイベントを実施した。集客・周知の目的を兼ね他イベントと同日開催とし、8月にはカヌーとMTBのセットメニューも取り入れた。

■森林学習・トレイル踏み固め会

地域住民(小学生～大人)からボランティアを募り、MTBに乗りトレイルの踏み固め、森林学習を実施した。



【MTB イベントの様子】

【目標・ねらい】

- ①交流人口の増加
- ②観光推進

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

○森林学習・踏み固め会参加人数

7月13日 25名

○イベント参加者数

7月27日 10名(雨天のため午後中止)

8月11日 84名

9月7日 90名

○イベント満足度

満足 72%、まあ満足 22%、普通 5%、やや不満 0%

不満足 1%

※自己評価 【B】

【理由】

トレイル整備のボランティアを募集したところ、予想以上の参加があった。イベントにおいては、他イベントと同時開催の効果もあり集客につながった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

高い満足度を得られたこと、アンケートより走行日(オープン日)を増やしてほしい等の意見があったため、一定の需要はあるのではないかと考える。しかし、現在のトレイルはあくまで仮設であるため2、3年ほどが限界。今後運営・運用していくにあたって、補助金や助成金でのトレイルの本格的な整備の検討をしていく。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある